

F 研究企画・調整・情報システム・出版・広報

1. 研究の企画・調整・評価

(1) 農業研究本部場長会議

1) 第1回農業研究本部場長会議

期日：令和6年5月9日(木) 15:30～

場所：農政部第一中会議室

議題：

① 協議事項

(なし)

② 報告事項

・令和6年度北海道農業試験会議（新規課題検討会議）

の開催について

・研究成果刊行物について

・令和6年度研究職員研修等について

③ その他

・中央農試遺伝資源部の遺伝資源貯蔵庫の修繕対応について

・理事長訪問への対応について

2) 第2回農業研究本部場長会議

期日：令和6年6月7日(金) 15:00～

場所：農政部大会議室

議題：

① 協議事項

(なし)

② 報告事項

・令和7年度新規課題設定に係る検討経過について

・令和6年度開始公募型研究課題の応募・採択状況について

・地域農業技術支援について

・年度計画に係る自己点検・評価について

・令和6年度東北地域場所長会議の北海道での開催について

③ その他

・海外からの視察対応について

3) 第3回農業研究本部場長会議

期日：令和6年9月26日(木) 13:30～

場所：Zoom 接続によるオンライン開催

議題：

① 協議事項

・令和7年度経常研究費に係る新規課題予算について

② 報告事項

・令和7年度当初予算（一般管理費）について

・令和6年度農業研究本部場別試験研究費について

・第4期戦略研究に係る検討経過について

・職員研究奨励事業の募集について

・農業研究本部長表彰について

・令和7年度研究職員の採用予定について

・外部資金系研究課題に係る予算の返還事例について

・令和6年度下半期の主な予定について

③ その他

・イミノクタジン酢酸塩の農薬登録失効について

4) 第4回農業研究本部場長会議

期日：令和6年11月5日(火) 13:30～

場所：道総研プラザ 会議室

議題：

① 協議事項

・令和7年度要望予定トラクター更新対象機種の変更について

② 報告事項

・令和7年度以降のトラクター更新要望について

・畜産試験場における中小家畜の研究および種畜供給の今後の方針について

・植物調節剤功労者表彰の受賞について

③ その他

・畜産試験場中央監視装置の故障について

5) 第5回農業研究本部場長会議

期日：令和7年1月16日(木) 13:10～

場所：Zoom 接続によるオンライン開催

議題：

① 協議事項

・「革新的技術導入による地域支援」の終了課題について

② 報告事項

・第38回植物遺伝資源連絡委員会における協議結果について

・農業研究本部長表彰について

・令和7年度 組織機構について

・令和6年度農業研究本部保留額の解除について

③ その他

(なし)

6) 第6回農業研究本部場長会議

期日：令和7年3月21日(金) 13:30～

場所：農政部第一中会議室

議題：

① 協議事項

- ・「革新的技術導入による地域支援」（経常（各部））の進行状況について
- ・トラクター管理システムを用いた運行管理業務の試行について
- ・畜産試験場における中小家畜の研究および種畜供給の今後の方針検討について

② 報告事項

- ・令和7年度の新規実施課題について
- ・地域農業技術センター連絡会議(NATEC)の活動状況について
- ・令和6年度 試験研究用備品の導入実績および今後の予定について
- ・令和6年度施設等整備の実績及び令和7年度以降の予定について
- ・令和6年度 農業研究本部での労災事故・業務車事故の発生について
- ・令和7年度農業研究本部の主な日程（案）について

③ その他

（なし）

(2) 研究調整会議

1) 第1回研究調整会議

期日：令和6年4月22日(月) 13:00～

場所：中央農試講堂

① 協議事項

- ・令和6年度北海道農業試験会議（新規課題検討会議）の開催について
- ・設計会議概要書印刷に係る場別予算負担について

② 報告事項

- ・第4期中期計画に向けた農研本部の対応および次期戦略研究の検討状況について
- ・地域農業技術支援について
- ・令和6年度地域要望課題の概要について
- ・経常研究に係る令和6年度終了課題について
- ・外部資金について
- ・職員研究奨励事業について
- ・研究開発推進費について
- ・令和6年度の主な日程について

③ その他

（なし）

2) 第2回研究調整会議

期日：令和6年6月19日(水) 13:10～

場所：中央農試講堂

① 協議事項

- ・令和7年度の新規課題検討及び調整について
- ・第4期中期計画における地域農業技術支援について
- ・第4期中期計画における革新的技術導入による地域支援について
- ・第4期中期計画へ向けた農業研究本部の対応について
- ・優良品種決定現地調査等の見直し作業について

② 報告事項

- ・令和5年度研究課題事後評価（経常研究等）の結果について
- ・令和6年度実施課題における優先研究課題実施項目と課題別目標について

③ その他

（なし）

3) 第3回研究調整会議

期日：令和6年8月26日(月) 10:00～、8月27日(火) 9:00～

場所：中央農試講堂

① 協議事項

- ・令和7年度新規課題に係るヒアリング

② 報告事項

（なし）

③ その他

（なし）

4) 第4回研究調整会議

期日：令和6年9月17日(火) 13:00～

場所：中央農試大会議室

① 協議事項

- ・令和7年度経常研究費に係る新規課題予算について

② 報告事項

- ・職員研究奨励事業の募集について
- ・研究開発推進費の応募経過について
- ・第4期戦略研究に係る検討経過について
- ・外部資金系研究課題に係る予算の返還事例について

③ その他

（なし）

5) 第5回研究調整会議

期日：令和6年10月17日(木) 13:10～

場所：中央農試大会議室

① 協議事項

- ・令和 6 年度北海道農業試験会議（成績会議）の開催日程（案）等について
- ・令和 6 年度成績会議に向けた対応について

② 報告事項

- ・作物育種予算について

③ その他

（なし）

6) 第 6 回研究調整会議

期日：令和 6 年 12 月 17 日（火）13:10～

場所：Zoom 接続によるリモート開催

① 協議事項

- ・令和 6 年度北海道農業試験会議（設計会議）に向けた対応について
- ・「革新的技術導入による地域支援」の終了課題について
- ・第 38 回植物遺伝資源連絡委員会における協議及び今後の対応について

② 報告事項

- ・令和 6 年度北海道農業試験会議（成績会議）の運営等について
- ・令和 7 年（第 43 回）農業新技術発表会の開催について
- ・農業資材試験及び公募型研究課題における企画関連事務費について

③ その他

（なし）

7) 第 7 回研究調整会議

期日：令和 7 年 2 月 18 日（火）13:10～

場所：中央農試大会議室

① 協議事項

- ・「革新的技術導入による地域支援」（経常（各部））の進行状況について
- ・新規課題検討会を経なかった新規課題（受託試験研究課題等）の検討について

- ・次年度の成績会議に向けて

② 報告事項

- ・第 4 期研究推進項目について
- ・第 4 期の研究ロードマップについて
- ・令和 6 年度設計会議及び研究課題評価（中間・事後）に向けて
- ・令和 6 年度追加課題の課題別目標について
- ・公募型研究課題の令和 6 年度採択結果および令和 7 年度応募・採択状況について
- ・優良品種決定現地調査における現地調査試験ほ場の設

置箇所数の見直しについて

- ・作物開発部会から報告事項
- ・飼料用とうもろこしの標準期待収量の扱いについて
- ・畜試における中小家畜研究の検討状況

③ その他

（なし）

(3) 北海道農業試験会議

1) 新規課題検討会議

○ 北海道農業技術推進委員会において決定された重点的研究推進方針に基づき、令和 7 年度新規提案課題について検討し、農業研究本部として自己点検評価（事前評価）を行った。

部会の開催日程及び検討課題数

部 会	日 程	会 場	課題数
作物開発	R6. 7. 1～7. 2	プレスト1・7 ABCD会議室	21 (11)
生産技術	R6. 7. 2～7. 3	プレスト1・7 ABCD会議室	15 (14)
畜 産	R6. 7. 9～7. 10	畜試 講堂	15 (7)
病 虫	R6. 7. 4～7. 5	TKP赤れんが前 5C会議室	10 (5)
農業システム	R6. 7. 4	かでの2・7 520会議室	5 (3)

※括弧内の数値は、検討課題数の内、新規課題数である。

2) 成績会議

各部会に提出され検討した課題について、総括会議で新農業技術として判定された結果は次のとおりであった。本会議における検討は、今年度終了課題における農業研究本部としての自己点検評価（事後評価）にも活用した。

		普及 奨励	普及 推進	指導 参考	研究 参考	行政 参考	保留 成績	完了 成績	合計
作物 開発	計	1	1	20	0	0	0	0	22
	(品種)	(1)	(1)						
生産 技術	計	0	0	16	0	0	0	0	16
	(品種)	0	0						
畜産	計	2	2	4	0	0	1	0	9
	(品種)	(2)	(2)						
病虫	計	0	0	65	0	0	0	0	65
	(品種)	0	0						
農業 システム	計	0	0	2	0	2	0	0	4
	(品種)	0	0						

3) 設計会議

北海道における農業関係試験研究機関が行う試験研究課題について、令和7年度の設計を決定するための専門部会を令和7年3月3日～3月7日にわたりWebにより開催した（秋まき小麦設計会議は8月30日、てん菜分科会は2月21日に開催）。各部会に提出された検討課題数は、次のとおりであった。本会議における検討は、農業研究本部における自己点検評価（中間・事後評価）にも活用した。

部会	分科会	課題数
作物開発	秋播小麦	20
	てんさい	11
	稲	30
	豆類	42
	麦類・特用作物	12
	除草剤	12
	馬鈴しょ	26
	果樹・野菜	19
	生産技術	94
	畜産	81
病虫	農業システム	65
		21
合 計		433

(4) 地域農業技術センター連絡会議（NATEC）

1) 令和6年度 第1回幹事会

日時：令和6年6月27日(木)

場所：メールによる書面開催

参加者：15名 会長、副会長、幹事、監事、事務局

議事：新年度役員の紹介、会員の動向、令和6年度研究情報交換会（帯広市、幕別町）の開催について等

2) 令和6年度 研究情報交換会

日時：令和6年9月3日(火) 13:30～16:30（研究情報交換会）

日時：令和6年9月4日(水) 10:00～12:00（現地視察）

場所：JAきたみらい大会議室、オホーツクビーンズファクトリー他

出席者：58名 地域農業技術センター、農業関係団体、道総研農業試験場等

内容：

「研究情報交換会」

第1部 地域農業技術センターの活動報告

- ・オホーツク農業科学研究センターの取り組み
興部町産業振興課 山崎 友作 氏
- ・網走寒冷地農場運営協議会の取り組み

網走市農林水産部農林課 佐藤 貴彦 氏

- ・JAきたみらい農業技術センターの取り組み
JAきたみらい経営支援部技術開発グループ
山本 俊治 氏

- ・斜里郡農業研究センターの取り組み
JAしれとこ斜里営農部営農振興課 河田 靖隆 氏

- ・美幌みらい農業センターの取り組み
美幌町経済部みらい農業課 午来 博 氏

第2部 話題提供

- ・オホーツク地域における馬鈴しょ収穫作業受委託の取り組み

オホーツク農業協同組合連合会 船戸 知樹 氏

- ・大規模畑作経営における協業経営モデルの確立
網走農業改良普及センター清里支所 高橋 義之 氏
犬塚 紫陽 氏

- ・美幌町のスマート農業
JAびほろ営農部営農振興課 片田 啓太 氏

「現地視察」

- ・オホーツクビーンズファクトリー
- ・JAびほろ人参洗浄選別予冷施設
- ・美幌広域連たまねぎ・馬鈴しょ選別施設

3) 令和6年度 第2回幹事会

日時：令和6年10月1日(火)

場所：web開催

参加者：14名 会長、副会長、幹事長、幹事、事務局

- ・議事：NATECの今後の進め方について

4) 令和6年度 臨時総会

日時：令和6年11月29日(金)～12月13日(金)

場所：メールによる書面開催

参加者：会員

議事：NATECの今後の進め方について

5) 令和6年度 第3回幹事会

日時：令和7年2月7日(金)

場所：メールによる書面開催

参加者：15名 会長、副会長、幹事長、幹事、監事、事務局

- ・議事：令和6年度定期総会議案審議

6) 令和 6 年度 定期総会

日時：令和7年2月17日(月)～2月28日(金)

場所：メールによる書面開催

参加者：会員

議事：令和 6 年度事業実績及び収支予算、令和 7 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について等

2. 情報システムの活用

(1) 道総研農業研究本部のホームページ(農業技術情報広場)の管理

各ページ作成、更新を行った。また、広く道民に対し、関係イベントの周知や研究成果の公開等、情報発信を行った。

(2) 中央農試ホームページの作成・更新

入札情報や公開データ情報など、広く道民に対して場業務等の情報公開や研究成果の公開等、情報発信を行った。

3. 図書・資料

(1) 受入状況(冊)

資料名	購入	寄贈	合計
単行本(国内)	0	21	21
単行本(外国)	0	0	0
逐次刊行物(国内)	229	235	464
逐次刊行物(外国)	49	4	53

(2) 資料提供

室外貸出 209 件

4. 印刷刊行物

資料名	発行年月	頁数	部数
令和 6 年度北海道農業試験会議議事概要 令和 6 年度成績会議	R7. 2	66	pdf 配布
令和 6 年度北海道農業試験会議議事概要 令和 7 年度設計会議	R7. 3	142	pdf 配布
北海道立総合研究機構農業試験場集報第 109 号	R7. 3	42	230
北海道立総合研究機構農業試験場資料第 45 号	R6. 11	123	pdf 配布

5. 広報活動

(1) 令和6年中央農業試験場公開デー

- ・日時：令和6年8月1日(木) 9:30 ～ 13:00
- ・場所：中央農業試験場庁舎、ほ場
- ・主催：中央農業試験場
- ・後援：岩見沢市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、JA いわみざわ、JA なんぼろ、JA そらち南、JA ながぬま、北海道空知総合振興局
- ・協力：北海道農政部、北海道病害虫防除所
- ・来場者：185名(大人163名、子供22名)
- ・内容：試験ほ場のバス見学、場内探検ツアー、DNAを見てみよう、お菓子のかたさを測ろう、家庭菜園相談(何でも相談、土壌診断、病害虫相談)、さくもつりぼり、作物を育てる肥料の力、ドローンの展示とシミュレーター、粃すり体験・お米の選別をやってみよう、工作コーナー、北海道水稲今昔物語、ハタケダ博士の北海道のクリーン農業紹介、食品加工技術の紹介、パンの販売、北海道米「ななつぼし」(2合)のプレゼント

(2) 2024サイエンスパーク(体験教室)

- ・日時：令和6年8月9日(金)
- ・場所：北海道大学 高等教育推進機構
- ・主催：北海道、札幌市、道総研、北海道大学
- ・出展：生産技術グループ(14:00～15:00)
- ・内容：水をきれいにする土の力を調べてみよう！(参加小学生16名：保護者同伴)

(3) 第8回道総研オープンフォーラム

- ・日時：令和6年9月27日(金)
- ・場所：かでの2・7かでのアスビックホール
- ・主催：道総研
- ・後援：北海道、北大サステイナビリティ推進機構
- ・発表：農産品質グループ
- ・内容：ポスター展示(道産穀類素材でベーカリーのバラエティ拡大)

(4) 第63回農林水産祭「実りのフェスティバル」

- ・日時：令和6年11月1日(金)～2日(土)
- ・場所：サンシャインシティ ワールドインポートマートビル(東京都豊島区東池袋)
- ・主催：農林水産省、日本農林漁業振興会
- ・出展：作物グループ

- ・内容：おうとう新品種「陽まり」紹介用ポスター及び果実サンプルの展示。

(5) 2024アグリビジネス創出フェア in Hokkaido

- ・日時：令和6年11月8日(金)～9日(土)
- ・場所：サッポロファクトリー(アトリウム会場)
- ・主催：NPO法人グリーンテクノバンク
- ・共催：農研機構北海道農業研究センター、道総研
- ・出展：農産品質グループ
- ・内容：コーングリッツや小豆粉など「北海道らしさ」のある穀類粉をブレンドしたパンや、りんごジュース製造時の副産物を活かしたシロップの特性や製造技術、活用例を紹介。

(6) 令和7年道央圏農業新技術発表会

- ・日時：令和7年2月27日(木) 13:30～16:15
- ・場所：くりやまカルチャープラザ「Eki」
- ・主催：中央農業試験場
- ・後援：栗山町、JA そらち南、北海道空知総合振興局
- ・出席者：73名
- ・内容：口頭発表7件、ポスター発表25件(口頭発表)

- ① コムギ縞萎縮病に強い秋まき小麦新品種「きたほなみR」
作物グループ 研究主任 道満 剛平
- ② Mスターコンテナを用いた醸造用ぶどう育苗法
作物グループ 研究主任 佐藤 三佳子
- ③ 輪作に加えるとメリットたくさん！
子実用とうもろこし有機栽培のコツ
生産技術グループ 研究主任 小谷野 茂和
- ④ 衛星データと地理情報で農地の排水性を診断
環境保全グループ 主査 八木 哲生
- ⑤ AIでばれいしょのモザイク病を診断
予察診断グループ 主査 山名 利一
- ⑥ 露地野菜の収穫が楽々！
コンベアキャリアによる収穫体系
地域技術グループ 研究主幹 原 圭祐
- ⑦ 地域で取り組む鳥獣害対策
～栗山町日出地区の取り組み～
空知農業改良普及センター 空知南東部支所
地域係長 古川 薫

(7) 第9回道総研オープンフォーラム

- ・日時：令和7年3月17日(月) 13:30～17:00
- ・場所：かでの2・7かでのアスビックホール

- ・主 催：道総研
- ・後 援：北海道、北海道開発局、北海道市町村振興協会、富良野市、下川町、幌延町、むかわ町
- ・発 表：農業システムグループ
- ・内 容：成果発表（地域資源を活かす住民起業の挑戦とその支援）

(8) 報道等

① 北海道新聞 令和6年5月28日

- ・内 容：今後の害虫対策について、新たな薬剤や、超音波等の最新技術を用いた対策が必要になる点について説明。
- ・対応者：病虫部長 小松 勉

② 北海道新聞 令和6年6月2日

- ・内 容：道産米「そらきらり」の開発に関連して、今後は高温への強さに加え、より多収の米が必要である点について説明。
- ・対応者：水田農業部長 五十嵐 俊成

③ 北海道新聞（電子版） 令和6年7月7日

- ・内 容：特集＜北の食☆トレンド＞
令和4年に優良品種に認定された おうとう「陽まり」の特徴（果実が大きく糖度が高い。北海道の気候にも適する）について紹介。
- ・対応者：作物グループ 主任主査 吉田 昌幸

④ ホクレン 令和6年7月18日

- ・内 容：GREEN WEB Vol.23
水稻新品種「そらきらり」開発の経緯、品種特性、今後の品種開発の取組について説明。
- ・対応者：水田農業グループ 主査 山下 陽子

⑤ 北海道新聞（旭川上川版） 令和6年9月6日

- ・内 容：地域ブランド名を用いて販売することのメリット（ある品種が病気になった場合でも、別の品種で販売可能）について説明。
- ・対応者：企画課長 菅原 章人

⑥ STV 札幌テレビ放送 令和6年9月11日

- ・内 容：ググッと!!深掘り北海道（道庁広報番組）
水稻新品種「そらきらり」の用途及び特徴、品種改良の手法及び育種目標について紹介。
- ・対応者：水田農業グループ 主査 山下 陽子

⑦ 北海道新聞（電子版） 令和6年10月6日

- ・内 容：特集＜北の食☆トレンド＞
道内で多品種のリンゴが栽培されている理由（直売する農家が多く、消費者の要望に応えるうちに品種が増加）について説明
- ・対応者：作物グループ 主任主査 吉田 昌幸

⑧ 北海道新聞（札幌版） 令和6年11月9日

- ・内 容：サッポロファクトリーで開催された「アグリビジネス創出フェア」において、トウモロコシや小豆の粉末を活用したパンを来場者に配布。
- ・対応者：農産品質グループ 主査 杉山 裕、
研究主任 竹内 薫

⑨ ウェザーニュース 令和6年11月21日

- ・内 容：醸造用ブドウ『ピノ・ノワール』に関して、近年は温暖化により道内での栽培が可能になってきた点について紹介。
- ・対応者：作物グループ 研究主任 佐藤 三佳子

⑩ 北海道新聞 令和6年11月28日

- ・内 容：空知管内での醸造用ブドウ栽培に関連して、温暖化により、数十年前に比べてブドウを栽培しやすくなった点について紹介。
- ・対応者：作物グループ 研究主任 佐藤 三佳子

⑪ UHB 北海道文化放送 令和6年12月5日

- ・内 容：根室市で9月下旬頃にりんごが結実した理由（鳥か人間がまいた種から芽が出て、実をつけた可能性）について説明。
- ・対応者：作物グループ 主任主査 吉田 昌幸

⑫ 北海道新聞 令和6年12月6日

- ・内 容：たまねぎを切ると涙が出る理由、出にくくするための工夫、たまねぎの種類について説明。
- ・対応者：農産品質グループ 主査 杉山 裕

⑬ 北海道新聞 令和6年12月21日

- ・内 容：道産酒米の新品種「北冴（空育酒 200 号）」は、山田錦のほかに道産酒米「きたしずく」、「吟風」を系統に持つ点について説明。
- ・対応者：水田農業グループ 研究主幹 黒崎 英樹

⑭ HBC 北海道放送 令和6年12月27日

- ・内 容：道産酒米の新品種「北冴（空育酒 200 号）」について、来年度も試験醸造を行う計画で、2027年の優良品種認定を目指している旨を説明。
- ・対応者：水田農業グループ 研究主任 池永 充伸

⑮ 日本農業新聞 令和7年1月3日

- ・内 容：令和6年における主要病害虫の発生概況（温暖化によるテンサイ褐斑病の多発、トマトキバガの全道的な拡大）について説明。
- ・対応者：病虫部長 小松 勉

⑯ 北海道新聞（空知版） 令和7年3月18日

- ・内 容：特集＜そらちで究める＞
対応者のこれまでの研究内容（アミロペクチン分子構造の解析、分子構造を推定できる装置の開発）について紹介。

- ・対応者：水田農業部長 五十嵐 俊成

⑰ 日本農業新聞 令和7年3月24日

- ・内 容：水稲には高温耐性を備えた品種や栽培の省力化が求められる中で、品種開発の優先順位について紹介。

- ・対応者：水田農業部長 五十嵐 俊成

⑱ 日本農業新聞 令和7年3月31日

- ・内 容：令和7年度より実施する戦略研究「気候変動データベース構築と2050年代以降の農林業等への影響予測および適応策」の内容を紹介。

- ・対応者：農業環境部長 後藤 英次